


WAFCAホッ!とニュース

★第150号★ 2017/2/28 発行

〈発信〉認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCA)
住所 〒448-0834 愛知県刈谷市司町1-2 ふれあいプラザゆうきそう内
TEL 0566-23-5822(内線5990-200) FAX 0566-23-5827(内線5990-900)
E-mail ZC8WAFCA@denso.co.jp URL <http://wafca.jp>  もチェックを!

★★★ 目次 ★★★



1. タイ奨学生 ドリーム&フレンドシップキャンプ開催しました!
2. 寄付金ご協力いただきありがとうございました!

1. タイ奨学生 ドリーム&フレンドシップキャンプ開催しました! (2/16~19)

~今年のキャンプではさまざまな「障がい者スポーツ」を行いました~

普段なかなか速くに行くことができない子どもたちにとって、楽しみな年一回のイベント「ドリーム&フレンドシップキャンプ」。9回目となる今年は、「障がい者スポーツ体験」をテーマにバンコク近郊のリゾート地パタヤの障がい者職業訓練学校で行いました。東北地方8県より奨学生26名が参加し、職業訓練学校の生徒60名とともに過ごしました。

子どもたちは4チームに分かれ、車いすバスケットボール、シッティングバレー、ボッチャ、ペタンク、100メートル走等に挑戦し、チームで競いました。どの種目も大変盛り上がり、「選手になってパラリンピックに出たい」と夢を語る子もいました。



車いすなしで行うシッティングバレー



100メートル走は真剣勝負!



ペタンクに初挑戦!



優しい笑顔のナロン氏(前列中央)
2014年奨学生来日研修したジェッサダー君(ナロン氏右隣)



また、この職業訓練学校の教師で、ウェイトリフティングのパラリンピック代表選手(北京・ロンドン・リオ)でもあるナロン・ケーサナン氏は、「誰にでも才能がありますが、好きなことに才能があるとは限りません。私も勧められるまでウェイトリフティングの才能があるとは思っていませんでした。どんなことでもまず挑戦して、自分の才能を見つけるために人生の目標を持って頑張ってください。」と応援メッセージを送ってくれました。

キャンプ中、校内にあるバリアフリーの宿泊施設で保護者と別々に過ごした多くの子どもたちからは、「友達ができた」、「将来の自立に向けて自信がついた」と喜びの感想を聞くことができました。

2. 寄付金ご協力いただきありがとうございました!

~タイ ディアさん自宅バリアフリー化支援&インドネシア集中豪雨・洪水支援~



多くの方にご寄付いただき、目標金額にはわずかに達しませんでした。タイ ディアさんの自宅工事を開始することができました。来月完成予定です。またインドネシアでは、3/6(月)に被害を受けた特別支援学校等に車いす5台、松葉杖10組を寄贈する予定です。

工事後のディアさん自宅と車いす、松葉杖の寄贈の様子はWAFCAのフェイスブックや『ホッ!とニュース』でご報告します!